

記入上の注意 1 記入対象工事

- ・新築、増築、改築工事(工事後に全体で延べ床200㎡以下のものは不要)
- ・改修工事のうち屋根、外壁の改修を行った工事(延べ床200㎡以下の建物は不要)

2 記入対象部位

- ・屋根、外壁

	記入必要	記入不要
屋根	改修箇所を含むエリアにおける改修範囲の割合が1／2以上	左記以外の改修または部分補修等
外壁	外壁劣化部補修の上塗装工事	外壁劣化部補修のみ、または部分塗装補修等

3 場所毎・仕様毎にそれぞれ行を設けてください。(外壁など複数面が同仕上がりであれば1行とする)

4 場所の記入においては、施設管理者が(工事図面がなくても)分かるように記入ください。(南面EXJより東側の3階部分、2階東側会議室屋根など)

5 屋根防水工事における数量は、立ち上がりも含んだ面積で記入ください。(細もの(m単位)は含めない。)

6 技術協力(営繕課発注外:設計・工事監理・検査の補助など)で、把握できる場合は記入ください。

保全情報データシート(建築)

[illegible]

(表)

※延べ床200㎡以下の建物については提出不要。(増築後、全体で200㎡越える場合は必要)

保全情報データシート(電気)

記入日: 令和 年 月 日
施工会社:
記入者:

工事名称: _____

標記工事において、下記の機材を設置しました。

No.	機材名称	仕様	部材・設備区分	製造番号	製造年月	製造者	棟名、階数	設置位置	対象範囲(系統名)	数量
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

※作成に当たっては、裏面の「シート記入の注意点」を確認してください。
また、表の大きさは適宜変更しても構いません。

保全情報データシート(機械設備)

工事名:令和〇年度 〇〇〇〇工事

施設名称: ○○センター

※延べ床200㎡以下の建物については提出不要。(増築後、全体で200㎡越える場合は必要)

[illegible]